

ほけんだより

心臓検診 特別号

令和3年 4月 19日(月)

文責:新宮東中学校 保健室 谷口彩華

心臓検診では、心電図の検査をします。心臓は1日に10万回も拍動し、体中に酸素や血液を送っています。首や手の付け根などに指を当てると、心臓の動きを感じることができますが、あの「トクットクッ」という一定リズムは、実は小さな電流によって刻まれています。心電図の検査は、この電流を曲線として記録することで心臓の動きやリズムに異常がないかを知ることができます。



4月20日(火)は心臓検診です

～心臓のはたらき～

血液を体中に送る

酸素を含んだ血液を全身に送り出す。



1分間の拍動

子どもは70～100回
大人は50～90回
赤ちゃんは110～140回

送り出す血液の量

からだの大きさによって
違いはあるが
1回40～100ml
1分間で4～7l

大きさ・重さ

にぎりこぶしくらいの大きさ
重さは200～300

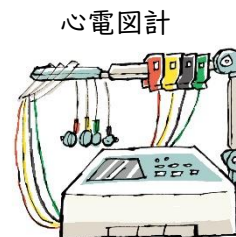
4月20日(火)の持ち物

- ・バスタオル1枚 (感染対策 ベッドに敷く用)
- ・フェイスタオル1枚 (目を隠す用1枚) ★全員
(上半身を隠したい人は+1枚)
- ・夏の体操服 上下

【検査の受け方】

- ・保健室内で上半身裸になり、タオルで隠して相談室へ移動をします。
※ 室内の扉を利用。体操服の上は持って移動。
- ・ついたての中にあるベッドの上でからだを楽にしてあおむけに寝ます。少しの間、ベッドに寝ているだけで検査は終わります(約1分)。
- ・胸や手・足首に吸ばんや洗濯ばさみのような器具をつけます。少しくすぐったいと感ずる可能性はありますが、痛くはありません。
- ・心配して、体に力が入ると、きちんと検査ができません。ベッドに寝たら、目を閉じて体の力をぬき、深呼吸をしましょう。

【使用する器具】



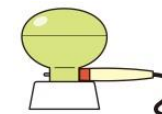
心電図計



クリップ

手・足首に
つける

電極吸盤



胸につける



落ち着くために
目と上半身を
タオルで隠します